

24議委第22号
平成24年4月3日

南会津町議会議長 芳賀沼 順一 様

議会広報委員長 湯田 哲

議会広報委員会視察研修報告書

視察研修について、その結果と内容を下記のとおり報告いたします。

記

1. 研修日時 平成24年2月28日（火）午後1時30分～午後3時00分
2. 場 所 山形県 戸沢村議会
3. 目 的 (1) 議会広報の編集
(2) USTREAM（ユーストリーム）によるインターネット配信
4. 参 加 者 委 員
湯田 哲・大桃英樹・湯田良一・室井嘉吉
事務局
湯田昌伸
5. 内 容
(1) 議会広報の編集
議会だよりの編集方法について、広報編集の方針、特徴、一般質問記事掲載における注意点などの情報交換を行いました。戸沢村議会では、広報編集を中心的に行ってきた人物が昨年8月で不在となり、その後の広報に不安がありましたが、101号、102号と無事発行することができました。「エディカラー」という編集ソフトを使用し、即時に印刷できる状態までデータを作成するため、印刷業者での校正が少なくスムーズな発行ができることでした。
(2) USTREAM（ユーストリーム）によるインターネット配信
戸沢村議会では議会中継システムの導入を検討した結果、議会中継に精通

する業者が開発した中継システムよりランニングコストがかからず無償で利用できるU S T R E A M（ユーストリーム）を活用した配信が望ましいと判断し、H23 年 4 月から映像配信しています。配信にあたっては編集ミキサーを導入し、ハード的に編集を行った後に配信しています。説明の後、議場にて、実際に中継カメラを使ってU S T R E A M（ユーストリーム）での試験中継を視聴しました。

6. 所 見

住民に親しみをもって読んでもらえる議会だよりを目指すため、住民参加型の記事をシリーズ化するなどの工夫が必要であると感じました。また、読み手の立場で編集しなければならないことを改めて実感しました。

議会中継のインターネット配信については、U S T R E A M（ユーストリーム）のメリット・デメリットを精査し、円滑にライブ中継が配信できるようシステム構築や運用要綱等の改正を検討していく必要があります。

以上